

阪大、8月からAI人材養成講座

大阪大学は25日、人工知能（AI）の高度な人材を養成する講座を8月から始めると発表した。企業の研究者を「3カ月で阪大院卒レベルの即戦力にする」（八木康史副学長）のが目標だ。受講者は自らの企業のデータを持参することも可能で、実データによる演習などを通じ、企業が必要とする最先端のAI技術の習得を目指す。

講座は八木副学長が代表理事を務める一般社団法人データビリティアイコンソシウムが主催し阪大が教材などを提供。メーカーなどの中堅技術者向けで数学の知識やプログラミング経験を持つ人などが対象だ。JR大阪駅前のグランフロント大阪で8月24日～11月30日までの毎週土曜日に開く。

2019年6月26日付日本経済新聞朝刊関西経済面
©日本経済新聞社 許諾番号30072207
無断複製転載を禁じます。